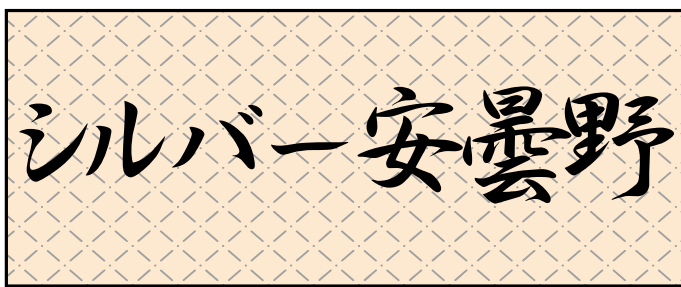




シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。



第67号

令和5年8月1日

発行

公益社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科 4155-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



わさびの花▶

日本一の面積を誇り、安曇野の象徴とされるワサビ田

# 理事長挨拶

理事長 田野尻 正



中期5カ年計画「斜め読みのすすめ」

今年度は、安曇野シルバー人材センター第3期中期

5カ年計画スタートの年です。

会報と同じタイミングで、計画書が皆様方のお手元に届きます。自分が関わっているセンターは今どうなっているの？将来どうなるの？センターの現在と将来

の姿が描かれています。斜め読み、項目読みでも結構です、是非目を通して頂きたいと思います。会員の皆さまや、役員が、自分たちのセンターが目指す方向や問題点等についての考え方、意識を共有し、一体となつてより良い組織づくりを目指すことが、センターの維持・発展に極めて重要であると考えますので、宜しくお願い致します。

「会員の拡大」等、全国共通の課題に加え、会員の高齢化等に伴う新たな問題も懸念されています。

剪定・草取り・草刈りなど技能分野の後継者不足、年齢にかかわらず健康で働く意欲のある会員の為の新たな就業の確保、さらには近年極めて重要になってきているのが、会員間、会員と事務局間のコミュニケーション・人間関係作りです。風通しの良い組織を目指すセンターとしては、会員の皆様からの適正なご指摘に対しては、迅速に是正・改善に結び付けておりますが、一部発注者・会員からの理不尽な要求・発言も寄せられています。

野暮を承知であえて申し上げます。『歳を取ると頑固になる』とよく言われますが、年齢を重ねると生活がパターン化し、新しいことを受け入れにくくさせるのが原因とのこと、しっかりと自戒したい。

事務局と会員は仲間同士、お互いに仕事仲間を気遣う気持ち、お互いを思いやる優しい言葉遣い、相手の人格を尊重することを片時なりとも忘れないようにしたいものです。

「働くというのは、傍（はた）を楽（らく）にすること、周りの皆が幸せになることが、自分も幸せになること」。センターに係る全ての関係者がこのような気持ちをもって活動すれば、センターは、将来に亘り地域を支える有力な組織として末永く発展することでしょう。

# 令和5年度 定時総会 開催される

当センターの令和5年度定時総会が、5月26日、豊科ふれあいホールで開催されました。新型コロナウイルスの感染症分類の5類への引き下げに伴い、4年ぶりの通常開催となりました。

総会には、会員及び役員69人が出席し、本年度の事業計画や予算、昨年度の事業報告、収支決算を審議、承認されました。また役員改選が行われ、理事2人の就任について全員一致で承認されました。

また長年会員として、積極的に活動され、シルバー事業発展のため、ご尽力いただいた30人が表彰されました。

令和4年度事業報告では、会員数



理事長あいさつ

が前年度と比較し7人増の865人、契約金額は、対前年比6%増の5億9907万円（請負と派遣の合計額）となりました。

令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、契約実績が減少していましたが、4年度は、コロナ感染以前の令和元年度実績とほぼ同様となりました。

また令和4年3月に当センターは設立30周年を迎え、いくつかの記念事業が実施された経過も報告されました。

収支決算報告では、各種計算書類や財産目録等について報告され、監事から適正であったとの監査結果が報告されました。

令和5年度事業計画では、地域や高齢者の多様な就業ニーズを的確に捉え、福祉・家事援助分野等の新たな分野への積極的な就業開拓による職域拡大や会員拡大を推進するほか、安全・適正就業の推進、財政基盤の強化、インボイス導入に向けたスムーズな移行などに取り組むことが確認されました。

## 表彰者一覧 おめでとうございます

会員表彰（77歳以上で、過去5年間に100日以上就労し、センターの事業活動に積極的に寄与した方）

氏名	地区名
高橋 和夫	豊科
宮澤 勝人	豊科
牧羽 康夫	豊科
矢花 美江子	豊科
森山 完	豊科
田島 忠廣	豊科
等々力 すみ江	穂高
黒澤 信幸	穂高
白井 民子	穂高
熊井 勝雄	穂高
増田 健二	穂高
北村 トモ子	穂高
塚田 馨三	穂高
岩本 昇	三郷
中村 茂	三郷
山谷 とも子	三郷
岡里 明子	三郷
大日向 ももゑ	三郷
山田 幸男	三郷
長瀬 澄子	堀金
須澤 弘	堀金
白井 栄子	堀金



理事長より表彰状をお渡ししました

役員表彰（2期以上にわたり役員として、センター事業の発展に寄与し退任された方）

山崎 今朝雄	明科
高山 トヨ子	明科
矢花 勝	明科
遠藤 重人	明科
山崎 昂	明科
加々美 始子	明科

感謝状（センターの発展に功労があった方）

泉 智善	豊科	地域班長
藤原 晶子		事務局次長

理事1名が退任、新たに2名就任

今総会において、安曇野市福祉部 高齢者介護課長の人事異動等に伴って、理事1名が退任、後任として新たな理事2名が承認されました。

《退任された理事》

理事 丸山 知子 穂高

《新任された理事》

理事 齊藤 澄夫 穂高  
理事 高橋奈津子 堀金



新任理事お二人の就任あいさつ

理事就任にあたり

理事 齊藤澄夫



今般、理事を仰せ つかりました穂高の齊藤です。

会員になり十年余り、お陰様で社会の一員として働くことができ、あらゆる種の充実感と緊張感が持て、ひいては健康維持にも繋がっていると感じておられます。

センターでの活動が、地域社会の発展のために重要かつ大切な一翼を担っていると感じています。

発注者に感謝され、その成果が生きがいと喜びに、センターの発展に繋がると確信します。

微力ではありますが、少しでもお役に立てますよう努めてまいりたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

総会前イベント 交通安全講座(寸劇)開催

総会前イベントとして、高齢者の交通事故防止を呼び掛けるため、長年、交通安全に関わってきたメンバーで構成された「トラフィック・シスターズ」をお招きし「交通安全ミュージカル」が開催されました。参加者一同、交通安全に対する認識を新たにすることができました。



トラフィックシスターズによる寸劇

令和4年度 事業実績

区分	令和4年度	令和3年度	増減	対前年比	
会員数	865人	858人	7人	100.8%	
請負	受注件数	3,726件	3,633件	93件	102.6%
	契約金額	54,416万円	51,544万円	2,872万円	105.6%
	内訳 公共	9,506万円	9,257万円	249万円	102.7%
	〃 民間事業所	35,228万円	33,752万円	1,476万円	104.4%
〃 一般家庭等	9,682万円	8,535万円	1,147万円	113.4%	
派遣請求額	5,491万円	4,950万円	541万円	110.9%	
総合計(請負+派遣)	59,907万円	56,494万円	3,413万円	106.0%	

地区懇談会を実施

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年間中止されていた地区懇談会が開催され、182名の会員が出席しました。

懇談会の冒頭で田野尻理事長からは「4年ぶりに開催することができました。今後も会員の皆さんからのご意見を聞きながら、地域に貢献するシルバ－人材センターを目指したい」と述べられました。

事務局から当年度の事業経過、次年度の事業計画などの説明があり、会員からも意見要望をお聞きし有意義な懇談会となりました。



地区懇談会の様子

豊科地区	3月9日	50名
穂高地区	3月14日	26名
三郷地区	3月15日	28名
堀金地区	3月12日	40名
明科地区	3月10日	38名

### 安曇野玉ねぎ祭りに参加 ドライブスルー方式で開催

就業機会の拡大を目的に、当センター独自事業（シルバ－農園）の一環として玉ねぎ栽培に取り組んでいます。

玉ねぎの収穫を5月下旬から始め、6月17日～18日に開催された安曇野玉ねぎ祭りに当センターも参加。豊科保健センターで販売しました。

今年も、早朝から多くのお客さんが市内外から訪れてくださいました。

今年の玉ねぎは、大きさ、品質とも良好で消費者の皆さんにも大変好評でした。

なお、会員には6月22日に販売しました。



恒例のドライブスルー  
会員による積込サービス

### 安全適正就業だより

#### 飛石事故が2件発生 事故調査委員会開催

事故が発生した場合には、事故調査委員会による現地調査及び事故分析を行い、再発防止に向けた周知活動を行っています。

今年度は6月末現在、傷害事故1件、賠償事故(草刈作業時の飛石事故)2件の計3件が発生し、既に委員会を2回開催し、事故原因と再発防止策をとりまとめました。

#### ●事故原因

- ・ 駐車している車と十分な距離をとらずに作業を行った
- ・ 飛散防止ネットを使用せず作業を行った

#### ●再発防止策

- ・ 駐車車両の移動を徹底する。移動が困難な場合は飛散防止ネットを必ず使用する
- ・ 事前に十分に就業場所の安全確認や周囲の状況把握を行う
- ・ 就業前ミーティングを徹底する

### 剪定講習会開催

3月11日に剪定講習会を剪定に従事している会員を対象として、豊科南小学校を会場に、安曇野市豊科造園組合の3名を講師に開催しました。

田野尻理事長、青柳安全就業委員長のあいさつの後、3班に分かれて「松」の剪定実技講習、その後、チェーンソー取扱講習を行いました。

40人の会員に参加していただき、役に立つ技術的な情報が得られ有意義な講習会となりました。

また安全な作業をするための指導もあり、今後の安全就業に役立っていただきたいと思います。



飛び石による破損した  
運転席側のガラス



「松」の剪定実技講習

チェーンソー取扱講習



### 熱中症に注意を！

### 蜂刺されに注意を！

7月から9月は蜂刺されにご注意ください。

蜂駆除スプレーは事務局で用意しています。必要な場合は申しつけてください。

玉ねぎ150キロ  
こども食堂へ寄贈

会員がシルバ－農園で収穫した玉ねぎ150キロを6月27日、安曇野市社会福祉協議会豊科支所に寄贈しました。

市社協豊科支所が主催するCocoroカフェは、子供の貧困に地域ぐるみで対応するための団体で、定期的にも食堂を開いており、そこで活用していただきます。



Cocoroカフェ事務局へ  
田野尻理事長(左)より寄贈

設立30周年記念  
親睦マレットゴルフ大会

開催のお知らせ！

日時 令和5年8月23日(水)

8時30分集合

場所 穂高権現宮マレットゴルフ場

詳しくは「互助会だより」を

ご覧下さい。

職員の異動

退職 (3月31日付)

事務局次長 藤原 晶子

総括係長 曾根原正之

明科地域業務担当 竹田 信

異動 (昇格) (4月1日付)

事務局次長兼総務係長

佐々木信子

総括係長 平倉 秀一

総務担当 北澤 博子

採用 (4月1日付)

堀金地域業務担当 曾山 慶一

明科地域業務担当 久保田剛生

業務担当 高田 聡子

新職員の紹介



曾山 慶一

この4月から堀金地区の業務担当として、お世話になっております曾山と申します。

就任以前は、シルバ－人材センターの存在は知っていても業務の内容までは、あまり分かりませんでした。約4か月が経とうとする中で感じたのは、利用者の方から

の依頼は多岐に亘り、それに応える会員の皆さんの経験に基づく豊富な知識と力溢れる行動に驚かされています。

まだまだ、慣れない事ばかりで利用者の方や会員の皆様には迷惑をかけていますがご指導ご支援をよろしくお願いいたします。



久保田 剛生

4月から明科地区の業務担当をしております久保田と申します。

約4か月が経過し、徐々に会員の皆様にも顔を覚えていただき、会話ができるようになりました。

また、私が印象深かったのは、会員の皆様の草取り等の作業に携わっている姿です。暑い中、天候の悪い中、黙々と作業をする姿には、ただただ感心するばかりです。これからは、会員の皆様からご指導をいただきながら一から頑張る所存です。

私が今まで大切にしてきたことは、「人の話を聴く」こと、「地域コミュニティ」です。会員の皆様の声を聴き、皆様が生きがいを持って働けるように力を発揮できればと思っております。

これから組織の潤滑的な役割ができるよう貢献したく、また自分も成長する場になりたいと思っております。



高田 聡子

4月から業務担当としてお世話になっております高田と申します。

発注者からのご依頼の受付や会員様の就業報告の入力等、新しい業務に追われる日々ですが、悩み事・困り事を解決して、居心地いい環境を整えようという発注者様の思い、その願いに自身の経験、スキルを活かして就業で応える会員の皆さまからは、並々ならぬ熱量を感じ、私自身の仕事にも大変刺激を受けています。さらに驚くべきは、発注者様にはリピーターの方が多く、長いお付き合いを頂いていることです。

これはシルバ－人材センターへの信頼の裏付けであり、業務という垣根を越えた人と人との繋がり、証とも考えます。礎にある「地域住民の助け合い」私も輪の中で共に手をつなぎ、皆さまが笑顔で過ごせるよう努めてまいりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

# 会員の声

## 入会して・・・



三郷 多田 實

65歳で定年、区  
の役員を頼まれて  
3年、そろそろ家  
で垣根の手入れ、

田の畔の草刈り等のんびりと過ごそ  
うと思っていたところ、シルバ－の  
入会の話があり、特に優れた技術も  
ない私が草刈班の仕事を紹介して  
いただきました。草刈機は田の畔の草  
刈りで使っていました。仕事とな  
ると不安がありました。

草刈班の仕事も実質半年になりま  
した。まだまだ新人です。現場ごと、  
諸先輩方の指導を受けながら、休憩  
時間の仲間との会話も楽しく仕事を  
しています。私にはできない仕事も  
先輩方にカバーしていただき感謝し  
ています。

作業前一面、自分の背丈くらいあつ  
た雑草も作業終了後、作業現場を見  
ると「お、きれいなった！」と  
達成感があります。

これが先輩方の誇りと責任だと思  
い、私も追いつけるように励みたい  
と思っています。

## 自分なりのペース



堀金 内田 正俊

昨年の春に勤め  
を終え、草刈班に  
入れていただき二  
年目を迎えました。

自分にあつた仕事は何かを考え、土  
日百姓の延長で草刈りなら「お手の  
物」と希望しました。

しかし、依頼される仕事は業務面  
積が途方もなく広く（長く）、足場の  
悪い急斜面、予期せぬ石や側溝、草  
丈も尋常なものではなく結構大変で  
す。暑い時期ともなると熱中症対策  
が必須で自分の体は自分で守らな  
いけません。

幸い、この道十数年の先輩方に、安  
全で効率的な草刈りの手順を教えて  
いただき、チームワークを大切にし  
ながら、自分なりのペースで無理せ  
ず取り組んでいます。

草刈りはビフォーアフターがはっ  
きりしているので爽快な達成感が得  
られます。山すそから眺める安曇野  
の景色のすばらしさに感動しながら、  
爽やかな風に吹かれいい汗をかいて  
います。

# 事務局より

## 配分金の振込日

- 7月分は、8月18日（金）
- 8月分は、9月20日（水）
- 9月分は、10月20日（金）
- 10月分は、11月20日（月）
- 11月分は、12月20日（水）
- 12月分は、1月19日（金）

※派遣給与の支払い日は別途通知  
します。

## 就業報告書の提出について

就業後速やかに、各地区社会福  
祉協議会様に設置してあります、シ  
ルバ－メールボックス又は、事務局へ就  
業報告書の提出をお願いします。  
締め切りまでに提出されませ  
んと、配分金が1ヶ月遅れますのでよ  
ろしく願います。

## お悔やみ

- 宮島 博昭 様 令和5年2月
  - 柳沢 二郎 様 令和5年4月
  - 平倉 保男 様 令和5年5月
  - 湯本 征三郎様 令和5年6月
- ご逝去を悼み、心よりご冥福をお  
祈りいたします。

# 編集後記

- ◆令和5年度安曇野シルバ－人材  
センターの定時総会が5月26日、  
コロナウイルス感染防止対策を講  
じながら、久々の制限なしでの開  
催となりました。功労者の方々が  
紹介され晴れやかな表情で登壇さ  
れました。当センターに貢献され  
表彰された役員及び会員の皆様、  
誠におめでとうございました。
- ◆コロナウイルスへの規制が緩和  
されたとは言え、相変わらず感染  
が止まらず、一日も早く終息され  
ることを願ってやみません。
- ◆異常気象のニュースは全世界か  
ら流れ、洪水・乾燥による山火事  
など止む事がありません。日本で  
も集中豪雨による洪水被害が月を  
またぐ事なくニュースで流れてき  
ます。
- ◆各自、日頃の健康管理に心掛け  
て環境に配慮しながら、無事故無  
ケガで就業していきましょう。

## 総務・調査広報部会

- 藤澤 靖雄、松田 清志
- 小林 和子、齊藤 澄夫
- 高橋奈津子